

2024 年 5月25日

ガザ戦争に対する意見表明

美術評論家連盟

芸術表現に関する言説生産に従事するものとして、2023 年 10月7日以降、主にガザ地区で起こっている戦闘行為を深く憂慮し、戦闘、殺戮、またそれに対する加担、支援に対し、反対の意を表明するとともに、速やかな当該行為の停止を求めます。

今回の継続的、組織的な蛮行に対して、同時代のすべての社会的実践は無関係ではなく、芸術表現に関する言説生産もその例外ではありません。

そのことを深く自問、自省するとともに、事態の終息に向けたあらゆるかたちの実践と、解決に向けた努力を尊重します。

なお、この意志表明は、特定の民族に対する批判、差別を意図するものではないことを付記しておきます。

また、関連のある国際美術評論家連盟の声明をこちらからご覧いただけます；

<https://static1.squarespace.com/static/58d3ea4f1e5b6c804e67e48a/t/664c7aa450ebfa248a826759/1716288164505/AICA+INT.+STATEMENT+-+DAMAGE+TO+CULTURAL+HERITAGE+IN+GAZA+.pdf>